

報道関係者各位

ニュースリリース

デルタ電子株式会社 太陽光発電・パワーコンディショナ累計出荷台数が 30 万台を突破

デルタ電子株式会社（本社：東京都港区 代表者：柯進興）は、2019年10月31日、太陽光発電用パワーコンディショナの累計出荷台数が30万台に達しましたことをお知らせ致します。2008年出荷開始以来、デルタ電子のパワーコンディショナをご愛顧いただいているすべてのお客様、そしてデルタ電子の事業をご支援いただいたビジネスパートナーの皆様へ深く感謝申し上げます。

これまでの11年間、デルタ電子は日本市場を見据え、高圧・太陽光発電プラント用の分散型三相パワーコンディショナをはじめ、住宅・低圧産業用パワーコンディショナ、ハイブリッド蓄電システムを商品化、豊富なラインアップにより出荷台数を伸ばしてきました。これからも太陽光が、みなさまにとってより身近なエネルギーとなるように、新しいエネルギーソリューションを創出するため、日本の風土、電力に関わる理解を深めつつ、技術を高め、より良い商品の創出を手掛けてまいります。

累計出荷 30万台の歩み

- 2007年 国内市場向け太陽光発電・パワーコンディショナの開発に取り組み、海外メーカーとして初めてJET認証を取得。翌年から住宅用パワーコンディショナの出荷を開始。
- 2013年 大規模・太陽光発電プラント用の分散型三相パワーコンディショナを販売開始。アルミ筐体・重塩害地設置対応（*1）。RPI M50A（50kWパワーコンディショナ）は累計出荷1GWを越えるヒット商品となる。
- 2016年 自社太陽光エネルギーソリューションのテストフィールドを兼ねた、特別高圧太陽光発電所『デルタ赤穂エナジーパーク』（容量4MW）を完工、運転開始。
分散型パワーコンディショナのフィールドテストに加え、コンテナ規模のリチウム蓄電池システムの実運用試験、LEED ゴールド認定（*2）を取得した管理棟では住宅環境を構築し、スマートビルディングソリューション、住宅エネルギーシステムの実運用試験を行う。
- 2017年 三相パワーコンディショナで200V連系対応、自立運転機能（单相200V/100V）を標準搭載したM16（16.5kW）を発売開始。
- 2018年 住宅用ハイブリッド蓄電システム『セイバー-Hシリーズ』を発売開始。
- 2019年 重塩害地接設置対応、アルミダイキャストモノコック筐体、高圧三相パワーコンディショナ、M70A_260（70kW）、M125HV（125kW/1500V対応）、
当社、第三世代となる重塩害地設置対応、住宅・低圧産業用パワーコンディショナをラインアップ。（H5.5J_223他）

累計30万台出荷達成 SINCE2008



SAVOR-H



ハイブリッド蓄電システム：セイバー-H6000
2018年

注釈の説明

- (*1) 直接塩水がかかる場所への設置を除く。デルタブランド・太陽光発電パワーコンディショナは、アルミ筐体を採用し、国内出荷の初期から重塩害地設置対応を設計基準としてまいりました。
- (*2) LEED は、非営利団体 USGBC*が開発し、GBCI**が運用を行っている、ビルト・エンバイロメント(建築や都市の環境)の環境性能評価システムです。USGBC* : U.S. Green Building Council, GBCI** : Green Business Certification Inc.

<デルタグループについて>

デルタグループは世界有数のスイッチング電源、冷却ファンメーカーであり、またパワーマネジメント、電子部品、ディスプレイ、FA、ネットワークから再生可能エネルギーソリューションまで広範に渡る機器とサービスを提供しております。1971年に台湾で創業し、現在では世界各地に営業拠点と製造拠点を擁しております。

ホームページ : <http://www.delta-japan.jp/>

<本リリースに関するお問合せ先>

デルタ電子株式会社 エナジーインフラ営業本部 マーケティング企画部 高嶋

電話 : 03-5733-1239(平日 09:00-18:00)

E-Mail : tk.takashima@deltaww.com

<弊社概要>

会社名 : デルタ電子株式会社

代表者 : 柯 進興

所在地 : 東京都港区芝大門 2-1-14

設立 : 1991年6月

URL: <http://www.delta-japan.jp>
